

第4回ねごろ医用実学研究会講演会

日時：平成26年3月4日（火）13:00～

場所：生物理工学部 3号館2・3階アリーナ



(国宝)根来寺大塔

メインテーマ

『臨床工学技士の職域の拡大を考える』

これからの臨床工学技士は、臨床だけではなく、企業や行政など広く職域を広げるべきであると考え、当該テーマを設定しました。今後10年を展望し、職域の拡大に関する理解を深めましょう。

【基調講演】 東京女子医科大学臨床工学科 教授 峰島三千男 先生

『臨床工学の現状と未来』

科学技術の進歩に伴い新規医療機器が次々と開発され臨床応用されている。これらハイテク機器の操作・管理は主に臨床工学技士によって行われる。系統だった工学教育を受けた臨床工学技士に求められる役割は今後さらに拡大するであろう。将来の医療に臨床工学は不可欠な領域であり、さらなる発展が期待される。

【講演】

1. (独)医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第三部 審査専門員 武内彬正氏

『今後の臨床工学技士の職域拡大について～医療機器審査の立場から～』

医療機器を総合的に学んだ臨床工学技士(CE)が果たす役割や将来像について、医療機器の審査業務を説明しながら、CEの在り方を語る。

2. 旭化成メディカル(株) 血液浄化システム技術部 課長補佐 宮川浩之氏

『企業で活躍する臨床工学技士 活躍の場はいろいろある！！』

臨床工学技士(CE)の活躍の場は医療機関はもとより、大学・専門学校教員、企業と多彩になってきている。これからのCEの活躍の場と可能性について語る。

3. ニプロ(株) 国内事業部 CVSビジネスユニット 係長 太田元之氏

『臨床工学技士は企業で何ができるのか』

企業で働く臨床工学技士がどのような業務をしているのかは想像し難いところである。現実として何をしているのか、これから何をできるのかを考える。

* 講師の先生方は全員、臨床工学技士の資格をお持ちです。 URL: <http://www.waka.kindai.ac.jp/tea/negoro1/>

- 参加料：講演会は無料（ただし、講演会後の懇話会に参加される場合は500円）
 - 申込方法：所属・職名・氏名・連絡先（学生の場合は、学年・学生基板号・氏名）・「講演会・懇話会」の参加の有無を明記の上、下記の事務局までメールにてお申し込み下さい。
(〆切：2/24（月）午後5時まで)
- 【事務局】担当 黒田 (E-mail: kuroda@waka.kindai.ac.jp) 代表幹事：古藁

講師略歴

峰島三千男 (みねしまみちお)

【最終学歴】

1983年3月 早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了、工学博士(早稲田大学)取得

【職歴】

同年4月 東京女子医科大学腎臓病総合医療センター助手で入局、講師、助教授を経て、現在、東京女子医科大学臨床工学科教授 同大学病院臨床工学部運営部長を兼任

1996年 医学博士(東京女子医科大学)取得

【役員】

日本透析医学会、日本アフェリシス学会、日本医工学治療学会の理事

ISFA(国際アフェリシス学会) Board member

日本人工臓器学会、日本急性血液浄化学会、日本生体医工学会、

日本医療機器学会の評議員など

【受賞】

ASAIO Fellowship Award(1986年)、日本人工臓器学会論文賞(1999年)、

日本アフェリシス学会井上学術奨励賞(2003年)など

竹内彬正 (たけうちあきまさ)

【学歴】

2008年3月 北里大学医療衛生学部医療工学科臨床工学専攻 卒業

同年4月 東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻修士課程 入学

2010年3月 修士課程 修了

同年4月 東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻博士課程 入学

2013年3月 博士課程 修了

【職歴】

2010年4月 独立行政法人日本学術振興会 特別研究員

微細加工技術を基盤とした脳神経系及び心臓再生に関する研究に従事

2013年4月 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第三部 審査専門員

高度医用電子機器の承認審査及び相談業務に従事

宮川浩之 (みやがわひろゆき)

【学歴】

1986年3月 東京電子専門学校 医学電子科(現:臨床工学科)卒業

【職歴】

同年4月 東京慈恵会医科大学附属病院 臨床工学部 入職

主に血液浄化療法に従事

2000年 東京慈恵会医科大学附属 青戸病院(現:葛飾医療センター)

臨床工学部 主任・血液浄化部 技士責任者

2009年 東京慈恵会医科大学附属病院 入職

2010年2月 東京慈恵会医科大学大学 退職

同年3月 旭化成メディカル 入社

血液浄化システム技術部 臨床技術グループ課長代理 研修担当

【所属学会】

日本透析医学会、日本急性血液浄化学会、日本アフェリシス学会 研修担当講師、

日本血液浄化技術学会 代議員

太田元之 (おおたもとゆき)

【学歴】

1997年4月 大阪ハイテクノロジー専門学校 医療科学科 卒業

1999年4月 大阪ハイテクノロジー専門学校 臨床工学技士専攻科 卒業

【職歴】

2001年4月 ニプロ株式会社 入社 補助人工心臓、人工肺等の開発営業に従事

現在、ニプロ株式会社 国内事業部 CVSビジネスユニット 係長